

8号 特集 生活支援アラカルト

「生活支援」という言葉は、人によってさまざまな捉え方がある。しかし、決して忘れてはならないのは制度や建物があるから生活支援をするのではないということだ。人や場所が変われば形態も変わる。こうでなくてはならないというマニュアルなどないのである。ここで言う「生活支援」は、それぞれの地域や活動に集う人たちがいろいろな思いを抱きながら、1人の人間としての生き方を模索しながら積み上げてきた活動の集合体である。2つの活動に関わる人たちの「思い」から、彼らが何を大切にしているのか感じてほしい、